

令和7年度 東雲小学校非常変災時の対応について

時下、保護者の皆様にはご清栄のことと存じます。日頃から本校の教育活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。さて、本年度の非常変災時の対応について、次のとおりお知らせします。非常変災時は、tetoruやホームページがつながりにくくなりますので、この文書をご確認いただき、ご家庭で適切な対応をお願いします。

1 松山市に**暴風警報（暴風雨・暴風雪警報）**の発表時、または校区内に**警戒レベル3以上（※1）の防災情報が発令された場合**

判断時間	警報等の情報	措置	注意事項
午前7時 時点の警報の状況	暴風警報 または 警戒レベル3以上(※2)	自宅待機 ※2 警戒レベル3については、通学の安全を十分確保できると判断した場合は登校（tetoru等で連絡）	・自宅で安全を確保し、天気予報や地域の防災情報に注意する。
午前11時 時点の警報の状況	暴風警報 または 警戒レベル3以上(※3) (継続発表中)	臨時休業 ※3 警戒レベル3については、通学の安全を十分確保できると判断した場合は、昼食を食べて午後1時30分までに登校（tetoru等で連絡）	・その後警報等が解除されても、外出をせず自宅で安全に過ごす。
	暴風警報 警戒レベル3以上 (両方が解除)	昼食を食べて 午後1時30分までに登校 1、2年生→3時下校 3～6年生→4時下校	・当日の1～3校時の時間割を持って登校。（1、2年生は1・2校時の準備）
<p>○登校中に発表された場合は、すぐに帰宅して自宅で待機する。 ○登校後、暴風警報または警戒レベル3が発表された場合は、状況を見て学校待機または下校の判断を学校が行い、tetoru及びホームページ等で保護者に知らせる。 ※1 松山市ホームページ>くらしの情報>安全・安心>防災・危機管理>災害時情報で確認</p>			

2 **特別警報**が発表された場合

- 午前7時の時点で発表されている場合は、**臨時休業**とする。登校中の場合は、すぐに自宅に戻り、安全な場所へ避難する。
- 登校後に発表された場合は、ただちに授業を打ち切り、下校、引き渡し、避難所への誘導等、最善の対策を迅速に行う。

3 **大雨警報（警戒レベル3を伴わない）等、その他の気象警報**が発表された場合

- 学校から連絡がない限り、十分注意して登校する。ただし、各家庭で登校が困難であると判断したときは自宅待機し、学校に連絡する。
- 気象や地域の状況を踏まえ校長が自宅待機、臨時休業を決定することがある。その際には速やかにtetoru等で連絡するのでその指示に従う。

4 **地震（震度5弱以上）**が発生した場合

震度階級	対応	
5弱	在宅時	自宅待機 とし、学校からの連絡・指示を待つ。
	在校時	安全な場所に避難し、以後の対応について必要な場合は、学校から連絡する。または、安全確認の上、小集団で下校させる。
5強以上	在宅時	休業 とする。なお、学校からの連絡・指示を待つ。
	在校時	安全な場所に避難し、 児童は直接保護者に引き渡す 。保護者に連絡がつかない場合や、二次災害の危険がある場合は安全な場所に留め置く。

重要：裏面をご覧ください。

5 Jアラート等を通じて緊急情報が愛媛県に発信された場合

- 弾道ミサイル発射及び飛来・落下に係る対応を記載します。
- 内容①②に関わらず、落下物や不審物を発見した場合は近寄らず、直ちに警察や消防に連絡する。

内容①	対応			
発射されたという第1報で避難 ↓ 日本に落下する可能性がある と判断し、直ちに避難する呼びかけがあった場合	在宅時	屋外の場合	近くの建物の中又は地下に避難する。近くに建物が無い場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ、頭部を守る。	〈始業前〉 落下場所等についての情報が入るまで 自宅待機 ↓ 政府からの情報をテレビ・ラジオ・インターネット等で収集し、屋内避難の解除を確認後、登校日の場合は登校する。安全が確認されない場合等は、 臨時休業 とすることもある。
		屋内の場合	できるだけ窓から離れる。ガラスの飛散を防ぐためカーテンを閉める。できれば窓のない部屋へ移動する。	
	在校時	○ 安全な場所に避難し、安全を確認後、平常日課にもどる。 ○ 以後の対応について必要な場合（着弾により被害が出た場合等）は、学校から連絡する。 〈例〉 ・通学路等の安全確認の上、小集団で下校させる。 ・学校や校区内に被害が出た場合は、 児童は直接保護者に引き渡す 。		

内容②	対応			
発射されたという第1報で避難 ↓ 日本の上空を通過した場合 日本の領海外の海域に落下した場合	在宅時	屋外の場合	近くの建物の中又は地下に避難する。近くに建物が無い場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せ頭部を守る。	〈始業前〉 落下場所等についての情報が入るまで 自宅待機 ↓ 政府からの情報をテレビ・ラジオ・インターネット等で収集し、屋内避難の解除を確認後、登校日の場合は登校する。
		屋内の場合	できるだけ窓から離れる。ガラスの飛散を防ぐためカーテンを閉める。できれば窓のない部屋へ移動する。	
	在校時	安全な場所に避難し、安全を確認後、平常日課にもどる。		

- ※ 内容①・②に関わらず、落下物や不審物を発見した場合は近寄らず、直ちに警察や消防に連絡してください。
- ※ 弾道ミサイルの情報は、「国民保護ポータルサイト」「首相官邸ホームページ」をご覧ください。

武力攻撃やテロなどから身を守るために



事前に確認しておきましょう。
http://www.kokuminhogo.go.jp/shiryu/hogo_manual.html



首相官邸
ホームページ
www.kantei.go.jp/

6 留意点

- 上記の内容にかかわらず、自宅周辺及び通学路の状況によって、危険と判断される場合は、ご家庭で自宅待機させるなど命を守る行動をとってください。その際には、必ず保護者から学校に連絡をしてください。
- 通信機器が使用できないなどその時々状況に応じた適切な判断・行動をお願いします。松山市の消防、災害対策本部、松山市教育委員会からの指示、命令があった場合は、それに従ってください。
- 登下校や臨時休業について学校から緊急メール(tetoru)の発信も行いますが、非常時には電話回線が混み合い、対応に混乱を招きますので、学校への問い合わせは控え、上記の対応に基づき各ご家庭で適切に判断し行動してください。
- 校区外から通学している場合には、保護者が住居地区の警戒情報等により判断し、通学の安全が確保されないと判断する場合には、学校に連絡のうえ自宅待機とする。